

専任教員主要業績等一覧（英文学科）

主要業績等一覧

教員名	沢辺 裕子	
専門分野	イギリス文学、イギリス文化	
学位	博士（文学）	
所属学会	日本英文学会、日本英文学会北海道支部、北海道アメリカ文学会	
業 績 等		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 論文 “Professor Prospero: Lectures, Lessons, and Learning in <i>The Tempest</i> ”	北海道武蔵女子短期大学紀要第 50 号	
2. 論文 “An Infected Imagination: Seeing the Spider in <i>The Winter’s Tale</i> ”	北海道武蔵女子短期大学紀要第 51 号	
学術賞 受賞暦		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	シンシア エドワーズ	
専門分野	英語教育	
学 位	修士（英語教育）	
所属学会	全国語学教育学会(JALT)、国際英語教師協会(TESOL)、大学英語教育学会(JACET)	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 論文 “Towards Self-Directed Listening Learning: Value of Weekly Collaborative Study Sessions” （青木睦子氏との共同研究）	北海道武蔵女子短期大学紀要第 35 号	
2. 学会報告 “Exploiting Japanese Early Socialization in College English Classes — 大学英語教育における早期社会性の有効 —”	第 5 回全アジア語学教育学会大会（ロシア東部英語教育学会） ロシア、ウラジオストク、 Far East University	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	村上 佳寿子	
専門分野	英語教育	
学 位	修士（教育学）	
所属学会	全国語学教育学会、日本コミュニケーション学会、大学英語教育学会	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
	名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称
1.	論文『習熟度別クラスにおける英文「フリーライティング」指導の試み』	北海道武蔵女子短期大学紀要第 49 号
2.	論文「フリーライティングにおける辞書使用に関する一考察」	北海道武蔵女子短期大学紀要第 50 号
<b>学術賞 受賞暦</b>		
	名 称 等	受賞年、主催者名

## 主要業績等一覧

教員名	松田 寿一	
専門分野	アメリカ文学、カナダ文学	
学 位	教育学修士	
所属学会	日本アメリカ文学会、日本カナダ文学会、日本キリスト教文学会、筑波英語教育学会	
<b>業 績 等</b>		
<b>著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）</b>		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 『サバイバル』考—アトウッドにおけるポストコロニアルな視線	『グローバル化の中のポストコロニアリズム—環太平洋諸国の英語文学と日本語文学の可能性』（風間書房）	
2. マーガレット・アトウッド『キャッツ・アイ』（共訳）	開文社出版	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	佐々木 勝志	
専門分野	英語教育	
学 位	教育学修士、経済学修士	
所属学会	大学英語教育学会(JACT)、日本機能言語学会、経済理論学会、信用理論学研究会	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 論文 “The Significance of CALL Materials － Examining Three Types of Courseware”	『筑波英語教育』第13号	
2. 論文 “E-mail Analysis of Japanese University Students”	大学英語教育学会 『JACET BULLETIN』第32号	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	ロバート マクガイヤー	
専門分野	英語教育	
学 位	修士（英語教育）	
所属学会	全国語学教育学会 (JALT)	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 学会発表 “Measuring the Effectiveness of Commercial Language Learning Websites”	JALT CALL（名古屋）	
2. 論文 “Defining Types of Humor Through Sitcoms and Funny Cartoons”	New Ways in Teaching with Humor (TESOL Publishing)	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	板谷 初子	
専門分野	通訳学、スポーツ言語学、英語教育学	
学 位	修士（英語教育学）	
所属学会	日本通訳翻訳学会、全国語学教育学会、スポーツ言語学会	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. 論文 “Interpreters’ Recognition of Their Career Development”	Interpreting and Translation Studies, No.19, 2019. Pages1-21.	
2. 調査報告 “A Survey on Interpreters’ Career Development Process in Japan”	Interpreting and Translation Studies, No.19, 2019. Pages115-136.	
3. 論文 “Interpreting strategies in the Field of Sports : From a Study of Professional Baseball Interpreters”	Studies in Sports and Language, No.2, 2017. Pages1-19.	
4. 論文 “The Roles Expected of Sports Interpreters: From a Study Employing M-GTA on Professional Baseball Interpreters”	Interpreting and Translation Studies, No.17, 2017. Pages23-43.	
5. 論文 “Turning the Japanese High School Homeroom Period into an Opportunity to Communicate in English”	The Language Teacher, 40 (5), 9-13.	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	

## 主要業績等一覧

教員名	岩田 哲	
専門分野	英語教育学	
学 位	Master of Education (TESOL)	
所属学会	Asian Association of Teachers of English as a Foreign Language、 大学英語教育学会、全国英語教育学会、北海道英語教育学会、英語授業研究学会、異文化コミュニケーション学会	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動（社会活動含む）		
名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	
1. How Extensively Do We Need to Read to Improve EFL Reading Ability?: A Comparison of Two Different Instructional Methodologies	The Reading Matrix: An International Online Journal 20(1), 66 – 83. 2020年4月	
2. Self-Generated Elaboration versus Traditional List Learning in Foreign Language Vocabulary Retention	HELES Journal 19, 4 – 19. 2020年3月	
3. Oral Output Training in EFL Context: The Effects of Task Repetition on Speech Complexity, Accuracy, and Fluency	Research Bulletin of English Teaching 16, 1 – 27 2020年3月	
4. Effects of Extensive Reading on Developing Motivation across Disciplines in College EFL Classrooms.	北海道武蔵女子短期大学紀要 50, 213 – 249. 2018年3月	
5. Developing Contextually Sensitive Free Writing Pedagogy: Transitioning from a Product Approach to a Process Approach	The Language Teacher, 41(5), 11-16. 2017年9月	
<b>学術賞 受賞暦</b>		
名 称 等	受賞年、主催者名	
ELEC 賞	2010年 一般財団法人 英語教育協議会 ELEC (エレクトック) 英語研修所	
第60回 中村英語教育賞	2012年 開隆堂出版社	



## 主要業績等一覧

教員名	大木 七帆	
専門分野	英語教育, 中間言語語用論	
学位	修士 (文学)	
所属学会	外国語教育メディア学会, 全国英語教育学会, 大学英語教育学会	
<b>業 績 等</b>		
著書・学術論文・学会発表・その他の活動 (社会活動含む)		
	名 称 等	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称
1.	(論文) Japanese EFL learners' L2 pragmatic and grammatical awareness in relation to vocabulary knowledge.	北海学園大学人文論集, 61号, 23-46, 2016
2.	(論文) Japanese EFL Learners' Knowledge and Use of Pragmatic Routine for Suggestion, Refusal, Request, and Disagreement.	北海道英語教育学会紀要, 17号, 3-18, 2018
3.	(発表) Developing elicited imitation tests of L2 pragmatic routines for assessing and teaching pragmatic competence in EFL contexts.	全国英語教育学会 第45回弘前研究大会 弘前大学 (全国大会), 2019
4.	(研究ノート) 語用論的英語定型表現知識測定のための誘出模倣テストの作成	外国語教育メディア学会 (LET) 関西支部研究集録, 18号, 79-97, 2020
<b>学術賞 受賞暦</b>		
	名 称 等	受賞年、主催者名